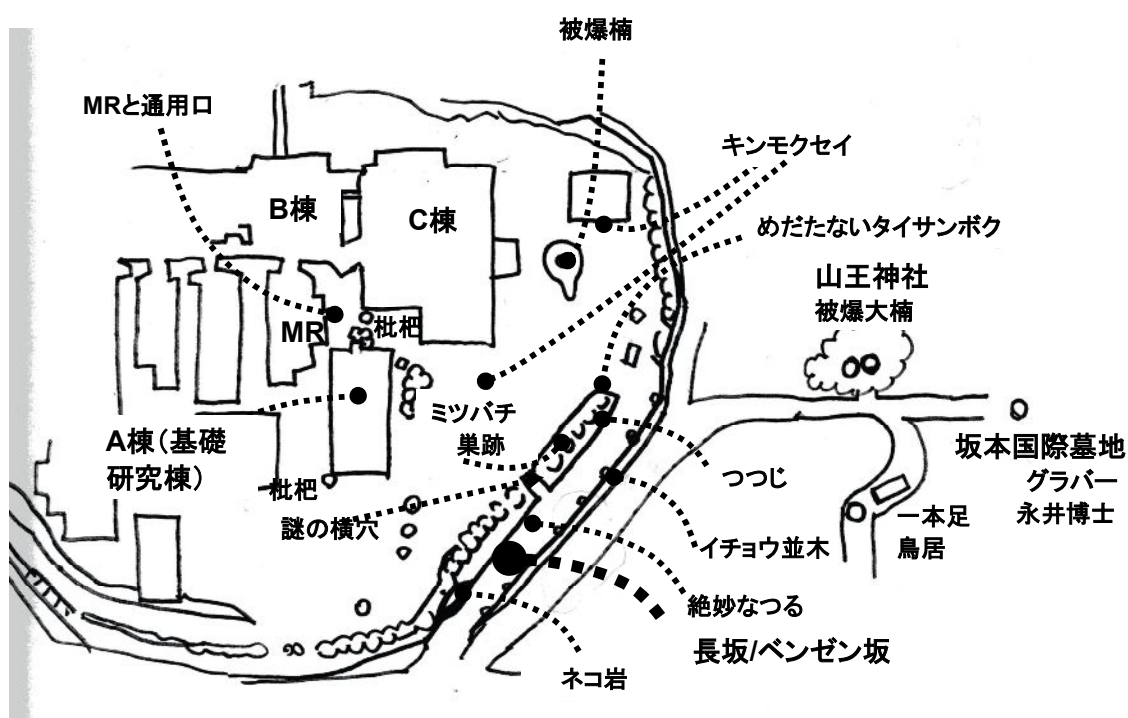


長崎大学歯学部周辺散策 2009. 06. 12

歯学部周辺は長崎さるく博のコースにもなっているように見所も多い. すこし足をのばしてみましょう.

文責 N 記者

歯学部CAMPUS MAP



- ① 一本足鳥居/山王神社の二ノ鳥居 原爆で一方の柱を失った一本足鳥居は長崎の観光名所のひとつでもある。歯学部から歩いて 3 分ぐらいの距離にある。しかし、多くの観光客は走る道路からチラッと見るだけのことが多い。歯学部に来ることがあったらぜひ道路から見るだけでなく鳥居の根元まで登ってほしい。意外な発見をする（写真参照）。



- ② **山王神社の被爆大楠** 一本足鳥居をすぎるともうそこが山王神社。山王神社の名前は、山王信仰の元となった滋賀県坂本の日吉大社とよく似ている立地と同じ地名(坂本)に由来する。本家は琵琶湖からの斜面の位置にある。長崎の山王神社も昔は海が近くその雰囲気がよく似ていたのだろう。本家の日吉大社は壮大だが、長崎の山王神社も、左右に被爆大楠がそびえるさまは見事である。歯学部のあるすぐ横にあるのでいつも眺めていた記者は長い間、森だとおもっていたが、実は二本の楠だけなので驚いてしまった。2006年の台風で大きな枝が折れたが、まだまだ元気である。また山王神社前の電柱には変なカンバン(?)がある。

山王神社の被爆大楠



山王神社前の変な張り紙： しかも鉄製！



歯学部キャンパスより見る山王神社の被爆大楠： ほとんど森！



- ③ 浦上街道 かつて長崎へ入るには長崎街道とは浦上街道をとるしかなかった。山王神社の前の道が、浦上街道である。この道をすこし南へ辿ると 10 分くらいで坂本国際墓地に着く。

浦上街道と山王神社の大楠と歯学部





- ④ **坂本国際墓地** 坂本国際墓地付近には、有名なトーマス グラバーや、自ら被爆しながらも長崎医科大学（現長崎大学医学部）助教授として被爆者の診療に専心し、世界の平和を発信し続けた永井隆博士のお墓もある。





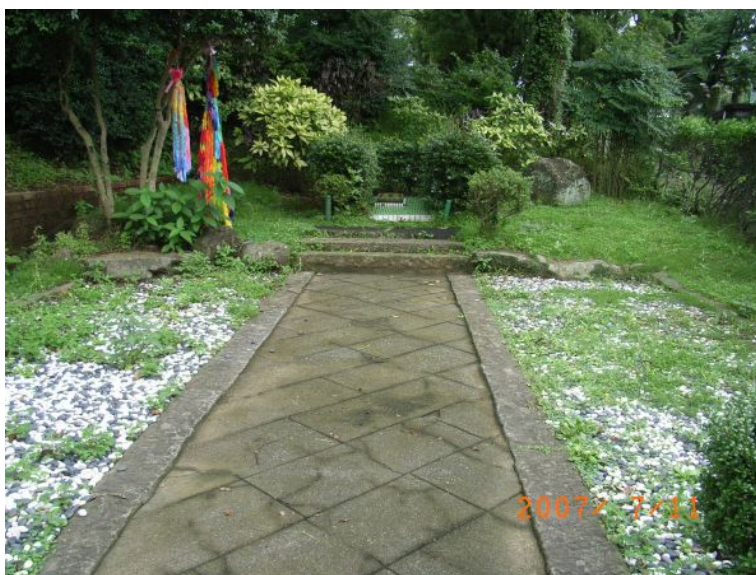
グラバー（倉場）家とトーマス グラバーのお墓





永井隆先生のお墓 いつもお掃除が行き届いている.





おわり．坂道を下ると，すぐに路面電車の電停や JR 浦上駅にたどりつく．本日はおつきあいいただいてありがとうございました．

（文責 N）